一般参加募集 | 対象 子どものみ | 年齢 年中～中学生 | 定員 １０～２５名 | 日程 １泊２日

2025 8月

夏のやんばるキャンプ

１泊２日

ヤンバルクイナもすむ大自然の中ですごす2日間

夏休みはもうすぐおしまいだけど、まだまだ夏は終わらない！８月最初の２日間で沖縄本島北部やんばるの自然を楽しむキャンプが登場。川と海がつながる場所から川をさかのぼって、気持ちのいい滝を探検。森の中にも出かけて、ここでしか出会えない生き物を観察。夜にはヤンバルクイナにも出会えるかも知れない！やんばるを楽しむ２日間です。

日程 ◇ **８月２日(土) ～３日(日)**
時間 ◇ 集合　９時（ネコ事務所・中城村）
　　解散１７時（ネコ事務所・中城村）
会場 ◇ 国頭村（宿舎泊）
対象 ◇ 子どものみ（年中～中学生）

はじめての ちびっこでも 大丈夫！ 入門コース

料金 ◇ 一般 35,900 円　クラブ 33,200 円

◎料金は税込みです。
◎料金には、期間中の食費、宿泊費、プログラム料、機材レンタル料が含まれます。
　当自然教室の保険に加入されていない子は、別途保険加入料 1,450 円が掛かります。
◎兄妹で参加の場合は各１０%割引き　◎初めての参加は各１０%割引き

◎川で泳ぐ際は、ライフジャケットを着用します。
◎持ち物は、別紙「もちもの」案内をご覧下さい。
◎宿舎泊のためシャワー、トイレがあります。

スケジュール（予定）

１日目	はじめて会うメンバーで仲良くなろう
	沖縄本島北部やんばるへ移動
	ライフジャケットを着けて川探検
	真っ暗になったら夜の森を探検
	田舎の民家で一緒に泊まる楽しい夜
２日目	朝の散歩でヤンバルクイナを探そう
	亜熱帯の森を探検して生き物観察
	やんばるの生き物をふりかえる時間

自然教室での感染予防衛生管理

キャンプでは大自然や野外での体験活動だからこそ、感染症や食中毒予防のために、最新の情報と装備をつかいながら衛生管理と感染予防の取り組みをしています。最新の取り組みはＷＥＢから！ 詳しくはこちらからチェック！

【注意】参加に際しては、必ず事前に別紙のネコのわくわく自然教室『**参加要項**』をお読み下さい。

ネコのわくわく自然教室
一般社団法人 ネコのわくわく自然教室
〒901-2406 沖縄県中頭郡中城村当間８２２－１

申込方法
①まずは「お電話」でお申し込み下さい。
②受付後プログラムの詳細資料を送付いたします。
Tel：098-895-6404

このキャンプの詳しい活動内容
写真いっぱいの過去ブログで詳しい様子をご覧下さい。
QRを読み取るとキャンプブログ一覧が表示されます！

参加前に役立つリンク集

ネコわく
共通

動画 05:00

服装と持ち物選びのポイントまとめ

ネコわくの参加時に必要となるアウトドア用の服装や
リュックなど実物をつかって必要な性能を紹介しています。

動画 01:00

レインコートの使い方・洗い方

レインコートの選び方やアウトドア活動での着こなし方
使ったあとの洗い方などについて 1 分で紹介。

動画 05:25

水筒の選び方、リュックの詰め方

ネコわくの活動に必ず必要となる「水筒ホルダー」の選び方
「リュック」への荷物の詰め方、防水方法について紹介。

記事

ネコわく流・おすすめ装備（商品）

レインコート、ウォーターシューズ、リュック、寝袋…
ネコわくの活動にぴったりのおすすめ商品例を紹介。
これは買ってはダメという NG 商品も紹介しています。

動画 60:00

ゆうにーが語るネコわく説明 2024

ネコわく代表のゆうにーが紹介するネコわく全体の説明です。
ネコクラブ、青空ようちえん、キャンプ、ネコわくの歴史まで
幅広く紹介しています。（2024/04 ネコクラブ説明会より）

配信 インスタグラム

ネコわくの様子を事前や事後に
見るならまずはここから！
お子さんが参加している時には
すべてのプログラムで動画をほ
ぼライブ配信しています。

配信 写真アルバム

すべてのプログラムでは、事後
に参加中の写真をオンラインア
ルバムで配信しています。
参加前にブックマークをしてお
くと翌日にはチェックできます。

ネコのわくわく自然教室

Tel / Fax: 098-895-6404
E-mail: mail@neco-hp.com
〒901-2406 沖縄県中頭郡中城村当間 822-1

ネコのわくわく自然教室に参加するために

☑参加前チェックリスト【重要】

☑手続き上のチェック

	参加承諾書に記入し 公式 LINE から画像送信、**初日に原本を持参して下さい**	年度内２回目以降の方は 当日提出のみで OK
	参加費の振り込み　（日帰りの場合は当日現金でのお支払い） 同封の申し込み確認書に明細に記載しています	期日まで
	ネコわくの Instagram をフォロー 参加中の動画は Instagram を通して配信するためフォローが必要	参加当日まで

☑活動上重要な準備物のチェック

	レインコート（カッパ） □ジャケットとズボンに分かれているもの □裏地がついている防水と透湿性のあるもの □裾を踏まない長さ、裾上げを縫って行った	最も重要な装備のひとつ コートタイプや丈の長い サイズは危険なので不可
	ウォーターシューズ（別紙解説あり） □生地がある程度分厚く、岩に当たっても痛くないもの □靴底があるていど分厚いものである	薄い生地だと不可になる 場合もあります。 運動靴でも可能です
	ラッシュガード（長袖の水着） □そでに親指を通す穴を開けた	よくわからなければ初日 にスタッフが開けます
	くつした □海で使う靴下は、泳いでも足首が出ない長さである	スネの真ん中までの長さ
	水筒（ペットボトル）、水筒ホルダー（別紙解説あり） □500ml のペットボトル　□中身は水　□常温にしてある □ホルダーは水筒を包むタイプでボトルの脱落防止のヒモがある □肩からかけられるヒモがある	ホルダーを逆さにしても ペットボトルが落ちない 様に袋の首を絞める構造 になっている？
	帽子 □ハットタイプである　□首ヒモがついている	キャップタイプに後ろの 日よけ付きも可
	リュック・カバンの中身の防水加工 □中身をすべてビニール袋に入れてある（着がえセット毎に１袋） 入れ忘れやすい物…□レインコート　□タオル　□上着　□寝袋	リュックの中は濡れると いう認識で、中身それぞれ で防水が基本
	お弁当は保冷バッグに □お弁当は小さな保冷バッグに入れる　□小さな保冷剤をつける	リュックは炎天下に置か れることもあります
	シャツの材質（５～１０月の熱中症予防期間） □化繊のメッシュ生地にしている　□長袖は下に重ね着をしない	木綿の通気性の悪い生地 だと熱中症になります
	名前を書いた？（特に書き忘れやすいもの） □くつした　□パンツ　□カッパの袋　□帽子　□靴の中敷き	ビニール袋類にも名前を 書いておきましょう
	もちものチェックシートを記入した？（日帰り／宿泊で用紙異なる） 同封のチェックシートに記入して、シートは当日の朝提出	集合後にスタッフとの荷 物確認があります

ネコのわくわく自然教室

チェックシート

もちもの

夏のやんばるCAMP 1泊2日（夏）

注意★集合時に着てくる服装はカバン内の枚数に含みません

こどものなまえ	お家で確認した人 ☑
	朝確認したスタッフ ○

※各荷物の詳細（どんな種類？どんな生地？など）は別紙の **基本の持ち物と服装** を必ずご覧ください。

1 リュック

20〜40L

- ☐ 名前を大きく書く
- ☐ 背中に背負えるもの
- ☐ 中身は個別にビニール袋に入れて防水

袋にも名前を書いて ×1

☐ きがえセット半/長
1つのジップロックにまとめる

はんそで（1枚）
通気性のよいもの

ながズボン（1枚）

くつした（1足）

パンツ・下着（1枚）

☐ タオル
体をふけるが小さめのサイズ
ビニール袋にいれて防水

☐ おべんとう
お弁当箱ではなく捨てられる袋で
保冷バッグ＋保冷剤をつけて

☐ レインコート
上下セットになっているもの
ビニール袋にもいれて防水

☐ うんどうぐつ
うごきやすい普段使いのもの
ビニール袋にいれて防水

☐ ぞうり
サンダルのこと
ビニール袋にいれて防水

☐ ビニールぶくろ ×2
よごれもの入れとして
たたんで横のポケットに

☐ せんめんどうぐ
ハブラシなどのこと
ビニール袋にいれて防水

☐ スタンプカード
ビニール袋にいれて防水
持ってない子は帰りにもらえる

2 大きなカバン

- ☐ 名前を大きく書く
- ☐ チャックでしまるもの
- ☐ 中身は個別にビニール袋に入れて防水
- ☐ 寝袋も含めて１つのカバンに入れる

袋にも名前を書いて ×1

☐ きがえセット半/長
1つのジップロックにまとめる

はんそで（1枚）
通気性のよいもの

ながズボン（1枚）

くつした（1足）

パンツ・下着（1枚）
くつ下と合わせて足首が露出しない長さ

☐ タオル ×2
体をふけるバスタオルサイズ
1枚ずつビニール袋にいれる

☐ ビニールぶくろ ×2
よごれもの入れとして
必ず名前を書いて

袋にも名前を書いて ×1

☐ きがえセット長/長
1つのジップロックにまとめる

ながそで（1枚）
うすでのもの

はんそで（1枚）

ながズボン（1枚）

くつした（1足）

パンツ・下着（1枚）
くつ下と合わせて足首が露出しない長さ

☐ ねぶくろ
寝袋本体を大きなゴミ袋で防水し
その上で寝袋の袋の中に入れる

他に持ってきた物／チェック時のメモ

☐ ラッシュガード
初日の朝はこれを着てくる

3 集合時に身に着けてくるもの

※リュックとカバンの着がえとは別で準備して下さい

☐ ぼうし
首ヒモがついているハット

☐ はんそで
ラッシュガードの下に着る

☐ ラッシュガード
長そでシャツ（指穴あける）

☐ ながズボン
海で使える軽い生地のもの

☐ くつした
足首が露出しない長いもの

☐ ウォーターシューズ
別紙の規定に合わせたもの

☐ みずペットボトル
☐ かたかけホルダー

水の５００ミリリットルのペットボトル
必ず**常温**で準備してください。
肩からかけられるヒモ付きのホルダー

海用の長ズボンは短パン＋タイツも OK

どちらにしろ靴下の長さが大切
泳いで足首が出ないように長めに

4 集合時に提出

書類

☐ 体調・クスリ確認書
お薬の持参がない子も全員提出です

☐ このプリント
家庭で持ち物のチェックをつけて

☐ 参加承諾書
事前に原本を提出されていない方

☐ 薬（くすり）

持参する薬は所定のパッキング方法で
使う回数ごとに袋に入れ、クスリ確認
書にご記入下さい。詳しいパッキング
方法は「体調クスリ確認書」に記載しています。

ひやけどめ、むしよけも
他の薬と同様に書類への記入と受付での
提出が必要になります。

おねがい

すべてに名前を書いて！

書き忘れやすい代表例
・くつした　・ビニール袋　・タオル
・レインコートの袋　・朝着てくる服

すべてビニール袋に入れて！

リュックやカバンの中は濡れる想定で。
防水をし忘れる代表例
・レインコート　・ねぶくろ
・タオル　・スタンプカード

もってこないもの

・スマホ（こども携帯）　・本　・カメラ
・おかし　・おかね　※ぬいぐるみは OK

2022.04

ネコのわくわく自然教室 参加要項

ご参加の前に、必ずお読み下さい。

自然教室では、自然体験・野外活動の性質上、体験から得る感動も大きいとともに、日常の生活とは異なる様々な状況や危険要素をもち合わせています。そのため道具の準備、心構え、緊急時の対応・補償への理解など、参加されるご本人や保護者のご理解とご協力が重要となります。

参加へ向けた諸注意

●持ち物・服装はとても大切です
参加に際してご案内する持ち物や服装は、どれもアウトドア活動では欠かすことの出来ない重要な装備です。形状や材質も含めて体調維持や安全な活動に関わるものです。不足の無いように十分に確認の上、ご準備下さい。

●内容・行程の変更もあります
安全を基本とした自然の中での活動のため予定のプログラムと、実際の活動内容や会場進行時間が異なることもあります。子ども達の様子、進行状況、天候、フィールド状況を判断しながら実施していきます。交通状況等により解散時間が多少遅くなる場合もあります。

●活動は異年齢、男女一緒となります
自然体験だけではなく、他者との関わりからも多くの事を学ぶ場とするため、基本的に幼児から中学生、大学生までが一緒に活動し生活することとなります。スタッフの監督の下、班分けや宿泊時の部屋・テント割りについても、年齢や性別をまたいでの構成とする場合があります。

●対象年齢未満の参加　(申し込み・保険加入必要)
各プログラムに表記の対象年齢未満のお子さんの対応・安全管理は、すべて保護者の監督責任でご参加下さい。活動内容によっては参加をご遠慮いただく場合もあります。

●写真・ビデオ撮影、使用、公開について　要確認
プログラム中に写真及びビデオを撮影することがあり、お子さん、保護者の方等参加された方の顔写真を含む、撮影した映像を以下の目的の範囲内で使用する場合があります。**使用、掲載について不都合がありましたら、ご参加前に必ずお申し出ください。お申し出がない場合は使用を了承されたとみなします。**
◎当教室の宣伝・報告のためのWEB上の公式サイトでの公開（ホームページ、ブログ、YouTube、Facebook、Twitter、Instagram等）
◎参加者等への写真配布　◎活動報告のための写真集や報告書等の作成及び配布
◎ポスター・パンフレット・当団体の広報のために発行する印刷物や出版物への使用

参加への手続き・準備

1 送付書類内容の確認
本要項や料金明細のお申し込み確認シート、プログラム詳細など、お手元に送付された書類の内容をご確認下さい。

2 「参加承諾書」等の記入・返信（郵送・LINE・FAX）
参加承諾書（日帰りと宿泊で用紙が異なります）へご記入の上、必ず事前に事務局までご返信お願いします。

3 参加料金のお振り込み（宿泊プログラムの場合）
期日までに指定口座へ参加料金をお振り込み下さい。日帰りプログラムの場合は当日の受付時にお支払い頂けます。

4 服装や持ち物の準備・体調管理・公式LINEへの登録
持ち物の案内をご覧頂き、漏れのないようにご準備下さい。
体調・クスリ確認やアレルギーの用紙もお忘れ無いように。
必須 **◎連絡のため公式ＬＩＮＥへの登録を必ずお願いします。**

毎回の様子を写真と動画で配信しています！

写真の配信
ブログ「ねこんちゅ通信」ではたくさんの写真とともに活動の様子をレポートします。

動画の配信
インスタグラムのストーリーズ機能を通して、リアルタイムに動画で様子を配信します。

保険について　お支払いは年に１度（子ども）

参加に際しては、万一の事故に備えて、子ども、父母に関わらず「傷害保険」への加入を必要とさせていただきます。お子さん（中学生以下）は１年度間の保険、大人の方は各回ごとの保険加入となります。

子ども（0歳～中学生）　１，４５０円／年度
●補償期間は加入日（年度初回参加時）から次の３月末日まで

死亡	後遺障害	入院	通院
2,100万円	3,150万円	5,000円/日	2,000円/日

●子どもの保険は「スポーツ安全保険」（財団法人スポーツ安全協会）
●詳細はホームページから　http://www.sportsanzen.org

大人（高校生以上）
●中学生以下とは別の保険を利用
●詳細は別途資料をご確認下さい
日帰り　５０円／回
1泊2日　４００円／回

中止・キャンセルについて

●悪天候による中止の場合
悪天候により中止・延期となる場合は、前日もしくは集合時刻の２時間前までに電話にて連絡いたします。中止の場合は、参加料はいただきません。

●参加者のご都合によるキャンセルの場合
参加者のご都合により、キャンセルとなった場合は、キャンセル料が発生しますので予めご注意下さい。いずれも別途振込手数料がかかります。
・20～8日前…参加費の20%　・７～３日前…30%
・２日前以降…参加費の50%　・当日…100%

●振り込み先
参加料、キャンセル料は下記へお振り込み下さい。
琉球銀行 坂田支店（普通）１４６６９６
「ネコのわくわく自然教室」

安全管理・健康管理について

●安全管理体勢について
参加に際しては、傷害保険への加入を行うと共に、リスクマネジメントの資格を有する職員を配置し緊急事態等へ備える各種マニュアルの整備し、必要なトレーニングを行っています。またライフジャケットや救急用具、AED、緊急車両、連絡体制を整えています。

●応急救護トレーニング（MEDIC First Aid®）
職員、ボランティアスタッフは、年間を通して定期的に安全管理、事故対策のトレーニングを行っています。その中ではMEDIC First Aid（MFA）による乳幼児の応急救護に対応した国際基準のトレーニングプログラム「チャイルドケアプラス™」の資格取得も行います。当団体はMFA-Japan公認トレーニングセンターです。
◎MEDIC First Aid の名称は MEDIC First Aid International, Inc. の登録商標です。
「MFA」で検索

●参加前の体調管理について
教室へは、体調を整え、睡眠と朝食をしっかりとってからお越し下さい。宿泊を伴うプログラムへの参加時は３日前から、睡眠、食欲、排便、体温等の体調をご家庭で確認し、所定用紙へご記入と提出をお願いします。

●アレルギー・持病・発達障害への対応について
アレルギー、ぜんそく、てんかん、発達面での悩み等、活動上心配な症状をお持ちの方は、お申し込み後所定の用紙へのご記入と提出をお願いします。事前に症状と希望する対応をお伝え頂く中で、参加プログラム内容の中で、対応出来る範囲や準備をご相談します。
◎食物アレルギーで特定食材の除去が必要になる場合は、内容によっては対応しかねるものもあります。
心配なことは必ず事前にご相談下さい。
◎動植物と接触する頻度や医療機関までの距離など、アウトドアの活動では日常生活とは異なるリスクが生じます。**黄色い別紙「アナフィラキシーについて」**を必ずご覧頂き、重篤なアレルギーへの事前の理解と事前準備についてご確認下さい。すべてのスタッフはエピペン使用時の補助についての訓練をしています。

●感染症対策・衛生管理対策　【最新版はこちら】
さまざまな感染症や食中毒のリスクを軽減するために、専門医の指導の下に参加条件から感染予防まで取り決めています。　**最新の対策はこちらから→**

●薬の管理について
お子さんのみでの参加時は、持参された薬を内容を確認した上で担当スタッフが預かり、管理と服用の確認をします。事前に所定の用紙へご記入頂き、薬と併せて当日の受付時に担当のスタッフへお渡し下さい。

●使用する医薬品
保護者の了承なしに、風邪などに対して服用する薬剤を用いることはいたしません。ただし、次のものに関しては応急処置として使用する場合があります。
◎虫刺され・かぶれへの「ムヒＳ」、「ステロイド系軟膏」
◎切り傷等軽い開放性の傷への「テラマイシン軟膏」

●体調不良、怪我が発生した場合
参加中に体調不良や怪我が発生した場合は、応急処置等をした上で、速やかに現場責任者から保護者へ電話連絡を行い必要に応じて医療機関を受診します。活動を継続できない体調不良や怪我を負った場合は保護者によるお迎えが必要になる場合があります。

●非常事態の連絡体制（災害時）
地震や異常気象などの非常事態となった場合には、まず安全な場所への避難を行い参加者とスタッフの安全確保を第一優先とします。安全確保後、移動や帰宅後の安全が確保出来る状況になった段階で帰宅の準備や連絡を行います。また、電話等がつながりにくくなった場合には、以下の方法で情報発信を行います。

①公式ＬＩＮＥ、公式ブログでの情報発信
②災害用伝言板サービスの利用（災害発生時のみ）
携帯・PCより携帯各社の災害用伝言板にアクセス →
「090-8291-3945」を入力 → メッセージの確認

ネコのわくわく自然教室
一般社団法人 ネコのわくわく自然教室

事務局　Tel/Fax：098-895-6404
携帯電話：090-8291-3945（代表：丸谷由）
〒901-2406 沖縄県中頭郡中城村当間 822-1
E-mail：info@neco-hp.com
ホームページ：http://www.neco-hp.com/

公式LINE登録　必須

2022.04

ネコのわくわく自然教室

基本の服装と持ち物

重要

大切な注意事項です よく確認して下さい

◎大人の方も準備は同様です

基本の服装

●通常の集合時はこの服装でお願いします。
●暑ければハーフパンツでも構いませんが、その場合は必ず長ズボンもお持ち下さい。

帽子
夏は日差しをさえぎるため、転倒等から頭を保護するために帽子を常にかぶります。

シャツ
化学繊維のものが適しています。

注意 **海・川・森に入るプログラム時は…**
「**長そで（薄手）**」を必ず着用。海・川では、「**ラッシュガード**」をお勧めします。

運動靴＋くつ下
集合時には、くつ下と運動靴を履いてくる。くつ下はすねまでの長いタイプを着用。

リュック
荷物が入りますので15～25Lの容量のあるものが最適です。片方の肩だけに掛ける物、手さげタイプでは活動できません。

ズボン
厚手のデニム生地等は避けて、化繊の生地を使用したものをご用意下さい。

注意 **海・川・森に入る時は…**
「**長ズボン**」を必ず着用。
✖七分丈のものは不可

リュックの中身

★…リュックに入りきらなければ別のカバンで持ってきてもよいもの
このマーク以外の物は、必ずリュックの中に入れてきて下さい。

森や山での活動
森キャンプ・山のぼりなど

●虫刺され予防のため長そで、長ズボンです。
●靴下は足首が出ない長さのものが必要。

水辺での活動
海・川・洞窟・干潟など

●水辺の活動は朝からラッシュガード（長そで）。
●ウォーターシューズは必ず靴下をはいて下さい。
●長ズボンは濡れても重たくならない薄手の物。

持ち物について

くつ
「**3種類の靴**」を必ずご用意下さい。海や川での活動時にはウォーターシューズを、運動靴は森を歩くときや通常靴として、ぞうりは靴が濡れた時の履き替えや車内履きとして使います。**ウォーターシューズがない場合「古い運動靴」や「体育館シューズ」でもかまいません。**

✖ ベルトタイプのスポーツサンダル、クロックス等のラバーサンダル→

①運動靴
すべらない靴底のもの！

集合時にはいてくる

②ウォーターシューズ
海・川で使用
くつ下をはくと靴ずれ予防に

③ぞうり 車内履きや替え靴として

カッパ
○セパレートタイプ（上下別）　✖ ポンチョタイプ不可
✖ 下が透ける半透明のビニール生地のもの（百均等）

上着とズボンに分かれているタイプのものをご用意下さい。ズボンがないと雨の中ではに下半身が濡れてしまいます。**上着の丈が太ももよりも下に長くなるポンチョタイプは危険なのでおやめ下さい。**生地は「**透けない厚手のしっかりとしたもの**」もしくは「**裏地付きのもの**」をご用意下さい。

注意 **カッパはズボンが必ず必要です。**

すいとう（500mlの水ペットボトル）
○ペットボトル（500ml）　○肩掛けできるホルダー
✖ 保温タイプの重たいもの、1Ｌ以上の大きなもの

重たい保温タイプやストロー付きのもの、中身が見えないボトルは使えません。必ず「**ペットボトル（500ml）**」を「**肩掛けにできるベルトのついたホルダー**」に入れてご用意ください。中身は必ず「**水**」でご準備ください。

◎ペットボトル用のホルダーは100円ショップ等でご購入できます。
◎**中身を凍らせてくることはおやめ下さい。**　◎ＯＲＳは可。

帽子
○全面ツバのもの　○首まで日よけが付いたもの
✖ 野球帽や体育帽子タイプのもの

季節を問わず帽子を着用します。野球帽ではなく、全面にツバがついたタイプをご用意下さい。

↑ハットタイプ
or
←日よけ付き

体調・クスリ確認書（1週間の体調確認書）
宿泊時は、スタッフが子ども達の体調と持参するお薬を把握するため確認書類の提出が必要です。ご記入の上、集合時に受付へお薬と一緒にお渡し下さい。

- **すべての持ち物（靴下等も）には、必ず名前を書いてください。**
- **お子さんに携帯電話、ゲーム、マンガ、おもちゃ、おやつのお菓子、おこづかい、デジタルカメラ等の電子機器は持たせないでください。**

シャツ
木綿製は汗がしみこみ体力を消耗

化繊は通気性・速乾性がある

注意 **化繊生地やメッシュ生地は木綿生地に比べて熱中症予防への効果が大きい！**

○**ポリエステルなど化学繊維のもの**
✖ **木綿製のシャツはできるだけ避ける**

木綿製のものは汗や水を吸収しやすく発散しにくいため、野外での活動では「**ポリエステル等の化学繊維**」の物をご用意下さい。特に、夏場や水に入る場合は体力の保持に関係し、生地の種類が大変重要となります。

長そで・長ズボン（活動用）
○**夏場でも必ず長そで、長ズボンを用意する（薄手）**
✖ **デニム生地など厚手のもの、木綿製、7分丈は不可**

注意 **森・海・川の活動では、肌の露出を減らすことが大切になります。**

森や海、川に入るプログラムでは、長袖・長ズボンの両方が必要になります。デニム生地のものや厚手の木綿のものなどは保水性が大きく、汗を吸収するため体力を消耗しやすくなります。「**薄手の物や化繊を使用したもの**」をご用意ください。七分丈のものは不可です。

海・川 ラッシュガード 長そでの水着のこと。長そでのため日焼けやクラゲなどからのケガ、体温の低下を防ぐ水辺の活動時に必須。

着替え（1セットごと袋に入れる）
着替え（シャツ・ズボン・下着・くつ下）を種類でわけずに「**1回分ごとにビニール袋に入れて**」ご用意ください。タオルもビニール袋に入れてからリュックへ。

着がえセットの袋には名前だけではなく「はんそで」「ながズボン」といった中身の種類もご記入下さい。

うわぎ（防寒・防風用）
日中は暖かくても、夜や水に入った後は冷えることがあります。夏場でも長そでなどの上着をご用意ください。また、冬の野外は大きく冷え込みます。薄手の長そでとは別に「**風を通しにくい厚手の上着**」をご用意下さい。

お弁当（日帰り・宿泊1日目の昼食用）
お弁当のご用意をお願いします。おにぎりなど「**容器が捨てられる簡単なもの**」で必ず保冷剤を付けて下さい。

ホームページではカラーで詳しく案内しています。
こちらのQRコードをスマートフォンのカメラで読み取ってみて下さい。

ネコのわくわく自然教室
ウォーターシューズの選び方

2021
大切

ネコのわくわく自然教室の持ち物の中で、カッパと並んで重要となるものが「ウォーターシューズ」です。サンゴ礁の岩場や危険生物の多い沖縄の海で安全に遊ぶために、ネコわくではしっかりとした製品選びをお願いしています。ここではネコわくの冒険基準で、OKな製品、NGな製品例を紹介しています。製品選びの参考にして下さい。

朝のチェックで不可になる場合も…
子ども達の安全のために必ず集合時にスタッフが確認します。

ウォーターシューズの必須条件３つ

①肌の露出がしない製品か？（少しの隙間も鋭利なサンゴなどでのケガのもと）
②ゴム底がしっかりしていて、側面とつま先の上部がゴムで覆われているか？
（ぶつけることの多い足先、側面が底面と同じ様なゴムで覆われているのが大切）
③脱げやすくないか？（泳いでいるときに脱げてしまうことがよくあります）

OK

◎体育館履きも OK

◎しっかりと分厚い生地

◎脱げにくいもの

◎実は運動靴が最適

◎肌の露出する部分がない

◎つま先や側面が広めにカバーされている

NG

✕ぞうり、スポーツサンダル、クロックス、長靴

✕ 光るもの

夜の生き物探しなどで支障が出るため光るタイプは運動靴としても不可です。

✕水抜きのすき間があるタイプ（ケガの原因になる）

✕ すき間の大きなもの

✕生地や底が薄いもの

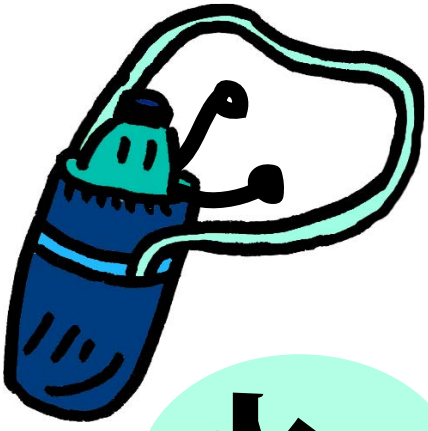
✕つま先や側面が広めにゴムなどで覆われていないもの

悩んだら公式LINEで、商品を購入する前にスタッフへ写真を送って聞いてみて下さい！

重要 参加に向けた準備の案内

水筒についての大切なお願い

2019
大切



◆必ずペットボトルでお願いします。

持参する水筒は必ず 500ml のペットボトルでお願いします。活動中はグループのスタッフが子ども達の水筒の残量を目視で確認します。そのために透明で中身がわかる容器が必要です。また水筒は海や川でも常に携帯します。保温できる容器は重たく活動を阻害し、ストロー付きの容器（又はペットボトルをストロー付きの蓋に替えるもの）は、水筒を洗いにくくし不衛生にしてしまいます。（毎日洗います）

◆中身は「水」だけにして下さい！

中身は「水」に限ります。夏場は集合後に熱中症対策のため持参した水を元に ORS という経口補水液（体内への吸収をしやすい水）を作ります。
そのため、ご家庭で準備するペットボトルの中身はお茶やスポーツ飲料ではなく水をご準備下さい。

◆ペットボトルは「エコタイプ」ではダメ！

最近は様々なペットボトルがでていますが、その中にはエコタイプとして、軽量ですぐにつぶせる素材のものがあります。（例…いろはす）キャンプでは、ペットボトルを水筒として使い続けますので、しっかりとしたペットボトル（従来からある普通のもので大丈夫です）をご用意下さい。

◆ペットボトルホルダーの口がしっかりと閉まるもので！

水筒ホルダーは 100 円均一のもので構いません。ただし、逆さにしてもペットボトルがホルダーから抜け落ちてしまわないことが大切です。海や川でもそのまま肩からかけて泳ぎます。その際にホルダーの口（ヒモ等で絞める部分）が無かったり、弱いタイプだと、ホルダーからペットボトルが抜け落ちて紛失することがあります。

◆凍らせてこないで！常温でＯＫ！

熱中症、脱水症状を予防するために、活動中はこまめに水筒を飲むように促します。暑いからといって、集合前にペットボトルを凍らせてくる子がいますが、昼過ぎまで余り溶けずに、水がほとんど飲めない状態となっていることもあります。飲む水の冷たさよりも、しっかりと給水できるように凍らせずにお願いします。水筒の中身は、こちらで準備している水タンクから補給するようにしています。

◆ホルダー、ペットボトル、キャップに名前を書いて

ホルダーだけではなく、ペットボトル本体、キャップにも名前を書いて下さい。ペットボトルの商品名ラベルは事前にはがし（途中で破れ、不衛生にもなるので剥がしてきて下さい）、ペットボトルに直接油性ペンで書いて下さい。キャップも紛失することが少なくないため必ず名前を。

名前を書くときは…

キャンプには幼稚園生から参加しています。水筒に限らず、衣類やカバン等すべてのものに名前を書くときは、名前は「ひらがな」で、スタッフや他の子がみてもわかりやすい場所と大きさで！

ネコのわくわく自然教室
～ NPO 法人 国際自然大学校沖縄校 ～

Tel / Fax: 098-895-6404
E-mail: mail@neco-hp.com
〒901-2406 沖縄県中頭郡中城村当間 822-1

ネコわく流
雨の日のスタイル
by ゆうにー
これで雨でも快適にすごせるはず！
カッパ
レインコートは
(上) ジャケット
(下) ズボン
これが別になっているもの！
★コートタイプはスソをふんであぶない！
★透明のビニール生地はダメ！
カッパのフードは
帽子の上にかぶる！
視野がより広くなるよ。
おすすめは、
モンベル というメーカー
★90などの幼児用もある！
★ライカムにショップあり！
リュックの中は
個別にしっかり防水！
★必ず中はぬれます。
★すべてのものを、別々にビニール袋に入れてぬれないように!!
★袋のくちはしっかりしめる
くつは、
ウォーターシューズ
がおすすめ！
★びしょぬれになってもOK
★くつ下はちゃんとはいてね
スソ上げは
しっかり！
★こうんでケガをしないためにスソはしっかり上げて！
長いは危険！
雨の日は
朝の車からこのスタイル！
★車の中でカッパをきてきてね！
★リュックはカッパの上
★カッパの袋はリュックへ

これぞ完璧な
ネコわく流
海装備
うみそうび
テーマは
肌の露出をしない服装
つばの広い帽子
水に濡れても重くない化繊のハットタイプがGood！
グローブ
シュノーケルなど泳ぐ際には着用
⚠袖に親指を通す穴が必要です。
開いている製品か、切れ込みを入れる
Tシャツ十長そでラッシュガード
長袖の下にTシャツを着て二重にした上で、シャツはズボンに入れお腹の露出を防止！
長ズボンをはいて下半身も露出なし
短パン十タイツでも大丈夫！
長めの靴下で足首をガード
ズボンのすそは靴下の中に！
股ひものついたライフジャケット
ネコわくで準備
個人で持参は不要
しっかりと分厚いウォーターシューズ
足の先や側面をぶつけやすい！
マジックテープは途中で脱げやすい…
各ご家庭で準備
ネコわくで準備

ネコのわくわく自然教室 2021

参加に向けたアドバイス✿

はじめてのネコわくへの参加に際して、スタッフからのアドバイスです。ぜひご覧下さい。

☼最新の感染対策は WEB でチェック!

状況とともに変わる感染対策はこちらの QR コードからお読みください。⇒

☼水筒は常温の水のペットボトルで!

熱中症予防のため水筒はお腹での給水が良い「常温」、衛生的に使え軽量な「ペットボトル」、お茶ではなく「水」で。集合後には各自のボトルへ「塩・砂糖・レモネード」をブレンドした粉を入れます。これは発汗による脱水に効果的な経口補水液にするためです。（5～10 月）

☼お弁当にはひとつ保冷剤を

暑い時期の食中毒予防のために、お弁当には保冷剤をつけて頂けると Good。小さな保冷バッグに入れるのもさらに効果的。キャンプでは容器を洗えないため、捨てられる袋などに入れるのがベスト。

☼小さなモノも名前記入

兄姉が多いと大変ですが、パンツ、靴下などにも名前を書いてください。水筒は水筒のペットボトルの本体、キャップにまで書きます。

☼着がえは種類ではなくセットで

着がえは種類毎ではなく、「下着＋ズボン＋シャツ＋靴下」のセットで袋に入れて下さい。長そで？半そで？など袋自体にマジックで明記しておくと、サポートするスタッフもわかりやすい。

★持ち物の種類については、別紙の「基本の持ち物と服装」をご覧下さい。

☼カバンの中身はビニール袋に

プログラム内容を問わず、急な雨などでカバンの中身は結構な確率でびしょ濡れになります。タオルからスタンプカードまで、すべて個別に袋に入れてください。袋の口をしっかりと縛る、もしくはジップロックに入れないと染みこみます。

☼準備で迷ったらLINEで聞く

カッパのサイズがない…この靴でいいのかな？などなど、準備で迷ったら、気軽にLINEで聞いて下さい。写真でと送っても大丈夫。スタッフが買えそうなお店も含めてアドバイスします！

ネコのわくわく自然教室
公式LINE登録はこちらから

☼提出書類はお早めに!（LINEで送信可能）

参加に際して各世帯で記入頂く書類は、基本的に事前の提出が必要です。子ども達のアレルギーや健康面、生活面でのケアなどスタッフで共有し準備するために、1週間前までに提出をお願いします。公式LINEから写真を撮って送信可能です。

★LINEで送信の場合も、必ず原本を「当日」ご提出下さい。

★重大なアレルギーなど心配なことがある場合は、LINEで個別にご相談下さい。

☼変更、中止等の連絡はLINEで行います!

コロナ、台風などに関わらずプログラムの中止、変更に関する連絡は公式LINEから行います。また参加者の方からお問い合わせもLINEを通して行なって頂けると助かります。夏の期間中ネコわくスタッフがキャンプの現場に出払って電話対応ができない場合があります。

★中止の場合は遅くともプログラムの前日午前中までに、LINEを通して連絡が行きます。台風など先の見える中止の場合は2日前の午前中までに連絡が行く場合もあります。ご心配なようでしたら、お気軽にLINEでお問い合わせ下さい。

★新型コロナの流行などによっては、前夜、当日の早朝になってプログラムの中止を判断しなければならない場合もあると思います。プログラム前は、公式LINEからの連絡にご注意下さい。

☼SNSでの拡散は大歓迎!

親子で参加したプログラム、お子さんが参加したプログラムの様子をインスタ、Twitter、Facebookなど SNSで拡散するのは大歓迎です！ネコわく公式のブログ、インスタに載っている我が子の写真や動画を個人SNSに転載するのは問題ありません。

ぜひ、我が子のチャレンジを自慢してください😊

#ネコのわくわく自然教室 をつけて頂けると嬉しいです。

★注意

アップする際には他のお子さんの顔に★を付けるなど見えないようにして頂けると、マナーとして良いと思います。スタッフは問題ありません。

～初めての参加、慣れない参加の時～

☼初参加時は少し早めの集合を

初めての参加、初めてのキャンプなどの場合は、**集合時間の 20～30 分前**に来ていただくのがベスト。集合後必ずスタッフによる荷物などの確認があります。早めに来ていただけると、余裕を持って確認が出来ます。朝の荷物チェックは必ず保護者の方も一緒にお願いします。

☼慣れないときこそ「保護者は、朝、早めに帰る！」

日帰り、キャンプ問わず、初めて参加するとき、まだ慣れないときは、朝の集合の段階でどうしても泣いてしまったり、お母さんから離れられなくなってしまったり😭

これはよくある場面です。

そこで、協力を頂きたいのは…

「朝は見送りとかせず、保護者の方は早めに集合場所を離れる」

です！
子ども達は意外と強いです。でも優しいお母さん、お父さんがいればくっつきたくなる。泣きたくなるのは当然のこと。これも親の役割。
ですが、親元離れてチャレンジしよう！という時は、例えその時に泣いていたとしても、スタッフを信じて預けたら、バスが出るのを見送るまでせず、すみやかに見えなくなるのが一番😉
他のお母さんもご協力を。

預かるスタッフの本音は「泣いている子は、お母さんがパッと帰ってくれたら泣き止むのに～、でも帰って！とは言いにくい」です（笑）

♫スタッフとゆっくり話すのは解散時！

帰ってきた後は、これでもかってほど、我が子の様子を聞いてみて下さい。

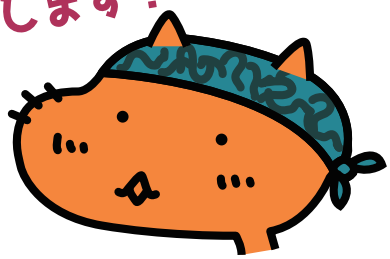
☼参加前にたくさんイメージを膨らませて

初めて参加するお子さんは、そこで何をするのか、どんな場所なのか、他の子はどんなテンションなのか、お泊まりなのか？などのイメージがわかないこともテンションが下がってくる原因のひとつ（さみしさは解決できないので、そっちで盛り上げるしかないという意味でも）。
ネコわくのすべてのプログラムは、前年のブログ写真や YouTube 動画が豊富にアップされています。お子さんと一緒にそれらを見ながら、わくわくのイメージを膨らませることも、参加前の大切な準備と思って頂けると嬉しいです。

ネコのわくわく自然教室

動画・写真の配信サービス

フィールドから
子ども達の様子を
お届けします！



動画 インスタグラム Instagram

当日配信

動画のほぼライブ配信

フィールドから配信します

子ども達が参加するすべてのプログラムで、インスタグラムの「ストーリーズ」という機能を使い、野原や海からほぼリアルタイムで動画を配信します。我が子が冒険している様子を参加中にスマホで覗くことができる楽しい仕組みです。

←アプリが必要です

ビデオの再生にはインスタグラムのアプリと無料アカウントが必要です。まずはダウンロードをして、アカウント登録をして下さい。

【保存方法】インスタには保存機能がないためスマホの「画面収録」を使用して下さい。

ネコわく公式インスタグラムから

ここ24時間の動画を再生

↑

トップページの丸いマークを押すと動画再生

↓

プログラムごとに再生も可

写真 写真アルバム

事後配信

写真ダウンロード＆プリント注文

写真の保存と印刷ができる

各プログラムで撮影した写真は、オンライン上で見ることができるアルバムに保存され、事後に見ることができます。写真はご家庭でダウンロード（無料）ができ、プリント注文（有料）も可能です。
※写真は事後に下記のアルバムへ追加されます。

←オンラインアルバム

写真の閲覧には登録等は不要です。左の QR コードを読み取ることで、ネコわく共通のアルバムにアクセスすることができます。

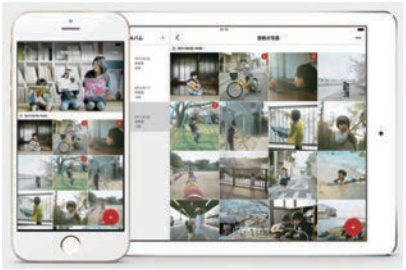
30days Album というサービスを使用しています。

ネコのわくわく自然教室
一般社団法人ネコのわくわく自然教室

Tel / Fax: 098-895-6404
E-mail: mail@neco-hp.com
沖縄県中頭郡中城村当間 822-1

公式ＬＩＮＥ登録

便利になる裏ワザ！
写真アルバム



アプリの使い方を覚えると便利

※LINE や Instagram のリンクからではなく
30days アプリからの直接操作がポイント

1 30days Album アプリのダウンロード

スマホやタブレットにアプリをインストールして下さい。 アプリ名 「30days」 と検索
※閲覧や写真のダウンロードにはアカウント登録は不要ですが**登録する方が断然便利**です。 （下記に詳細）

ネコわくの
アルバム一覧

2 見たいアルバムをアプリに登録

見たい日の写真アルバムをアプリ内に登録することで、 好きなアルバムのリストができます。
登録するとアプリから写真の閲覧やダウンロードが、 スムーズにできるようになります。

開催日ごとのアルバム一覧は
公式 LINE のメニューからも！

アルバムの番号 (URL) を入力

QR コードを読み取り

上記手順の 「ＱＲコードを読み取り」 からプログラムごとのＱＲコードを読み取ることでも登録可能です。
ＱＲコードは受付時に配布したり、 インスタグラムに掲示されることもあります。

3 写真を選んで一括ダウンロード

登録したアルバムからだと複数枚をまとめて保存できます。

登録したアルバムが消えてしまうエラーの回避方法

●アルバム登録を LINE や Instagram のリンクから 「アプリで開く」 を使って行うとアプリ内での登録が上書きされてしまい、 常に最後に登録した１つのアルバムしか表示されなくなる不具合があります。

●**回避方法は…**
①アカウント登録をする　②毎回アプリからアルバム登録をする

●以前の登録のアルバムが消えてしまった場合は、30days アプリメニュー左上の 「三」 マークから自分のアカウントを選ぶと復活します。

印刷 プリント注文もできます！

写真のダウンロードと同じメニューから 「写真をプリントする」 を選ぶことで選んだ写真の印刷注文をすることができます。
１枚から注文可能です！
ネコクラブ…40 円／枚、 その他のプログラム…50 円／枚

ネコのわくわく自然教室
一般社団法人ネコのわくわく自然教室
Tel / Fax: 098-895-6404
E-mail: mail@neco-hp.com
沖縄県中頭郡中城村当間 822-1
公式ＬＩＮＥ登録